

省略(注) 及び の箇所は、著作権の都合上省略しています。

2025年度

CB

論 述

注 意

1. 問題は全部で5ページである。
2. 解答用紙に氏名・受験番号を忘れずに記入すること。
3. 解答はすべて解答用紙に記入すること。
4. 問題冊子の余白等は適宜利用してよいが、どのページも切り離してはいけない。
5. 解答用紙は必ず提出のこと。この問題冊子は提出する必要はない。

省略(注)

省略(注)

省略(注)

省略(注)

省略(注)

出典：森美樹三郎訳『墨子』ちくま学芸文庫，2012年

(なお、注については原著になかった(1)を加えたほか、原著にあった一部の注を改変・省略した。また、注記については適宜、原文を簡略化した。)

設問

あなたは上記の(1)の主張を支持しますか、それとも、それに反対ですか。いずれの場合も、想定される対立意見に反論しつつ、適切な論拠や具体例をあげながら、自らの見解を700字以上、800字以内の日本語で述べなさい。

※解答においては段落を設けること（通例の原稿用紙の書き方に準拠し、段落冒頭は1マス下げる）。